

鳴教かわら版

創刊号 (vol. 1)

ハイライト:

- ・教員就職率5年連続全国第1位達成!
- ・BP(いじめ防止支援)プロジェクト徳島大会を開催
- ・徳島県教育委員会と協定を締結



目次:

教員就職率5年連続全国第1位を達成しました。

1

BP(いじめ防止支援)プロジェクト徳島大会を開催しました。

2

わたしの本棚から
～お勧めの1冊～

2

徳島県教育委員会と連携強化に向けた協定を締結しました。

3

頑張る鳴教大生
～卒業を控えた今、
思うこと～

3

入試関係日程

4

第1回鳴門リレーマラソン
in 鳴門教育大学を開催します。

4

学長と外部有識者との鼎談
を実施しました。

4

第2回ホームカミングデー
を開催します。

4



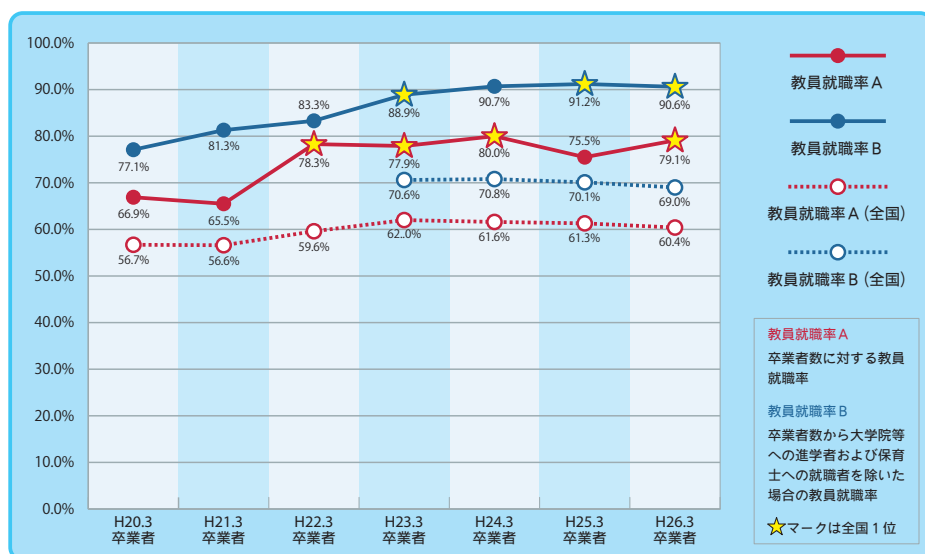
教員就職率5年連続^(※)全国第1位達成!

学校教育学部 90.6% ! 教職大学院 100% !

文部科学省が公表した、平成26年3月卒業者における大学別就職状況ランキングにおいて、本学の学校教育学部が全国44の国立教員養成大学・学部の中で、教員就職率第1位(90.6%)となりました。

平成24年3月卒業者から、教員就職率算定方法が変更されましたが、これで平成22年3月卒業者からかぞえ、5年連続で第1位を維持したことになります。さらに今年は、本学教職大学院も国私立25の教職大学院中、教員就職率100%を達成して初の第1位となりました。

今後も就職支援室、教職キャリア支援センター及び長期履修学生支援センターや全ての教職員一丸となって、教員を目指す学生を支援していきます。



(※)平成25、26年の教員就職率(大学進学者と保育士就職者を除いたもの)と、平成22、23、24年の3年間の教員就職率(全卒業者対象)を通算したもの。



平成 27 年 4 月の発足式の様子
【左から】

日本生徒指導学会森田会長
福岡教育大学榎崎理事・副学長
(寺尾学長代理)
鳴門教育大学田中学長
上越教育大学佐藤学長
宮城教育大学見上学長
国立教育政策研究所大槻所長

4 教育大学・関係機関が連携・協働し、教育委員会や学校のいじめ防止の取組を支援し、いじめ問題の改善に寄与します。

大盛況の徳島大会、今後の取組にも大いに期待！

8月7日(金)徳島市のあわぎんホールにおいて、教育委員会研修担当者及び学校教員、学生等を対象としたいじめ防止に関する研修会を開催しました。

この活動は、4月に発足した「BP(いじめ防止支援)プロジェクト」の事業のひとつであり、本大会は鳴門教育大学と徳島県教育委員会ががっちりスクラムを組んだ県下初の教員研修会となりました。



BPプロジェクトとは？

教員養成大学の中で、地域の中核的な位置にあり、いじめ問題に関して特色ある取組を行っている4大学(宮城教育大学、上越教育大学、福岡教育大学及び鳴門教育大学)が立ち上げた協働参加型プロジェクト。

国立教育政策研究所や日本生徒指導学会等の関係機関・組織の協力を得て、教育委員会や学校の教育力向上のために、各種支援事業、教育研究事業、研修事業等を展開します。

❖ 「救われる思い」「もっと深く」「思いを伝えたい」

研修会では、坪田知広文部科学省初等中等教育局児童生徒課長、森田洋司日本生徒指導学会会長(鳴門教育大学特任教授)による講演、阪根健二鳴門教育大学教授による講義が行われました。

参加者からは、教育現場に理解ある坪田氏の励ましの言葉に「救われる思いがした」、森田氏の熱意ある講演には「もっと深く聞きたい」、阪根氏の具体的で分かりやすい講義には、学校での研修に生かし、「思いを伝えたい」との感想が寄せられました。

❖ 心地よい疲れを感じながらも充実感たっぷり

徳島県内外の教育関係者、大学院学生、いじめ問題防止に携わるNPO法人関係者及び一般保護者等370名余りの参加者は、充実した講演、講義の内容に心地よい疲れを感じながら、それぞれの現場でいじめ問題に取り組む決意を新たにしている有意義な研修会となりました。

いじめ防止に関する研修会はこの他、各大学により、宮城、新潟、福岡の各県で行われます。



わたしの本棚から ～お勧めの1冊～

書名：137億年の物語
著者：クリストファー・ロイド
訳者：野中香方子
出版社：文藝春秋
出版年月：2012年9月
推薦者：小西正雄教授

教職員の先生から、ぜひ読んでほしい図書、心に残る1冊の図書を推薦していただきました。

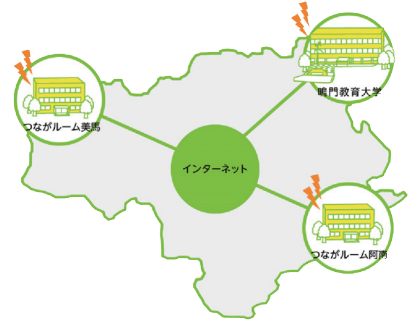


❖ 推薦文冒頭

床にゴロンと横になってうたた寝するときの枕がわりにちょうどいい。なにしろ分厚い。厚さ約35ミリ、506ページの大作である。ならばきっと難解で…という先入観は、しかし見事に裏切られる。まずはビジュアル。字も多いが豊富な写真・挿図が好奇心をくすぐる。つぎに著者……

附属図書館ウェブページ (<http://www.naruto-u.ac.jp/library/bookshelf.html>) では、推薦文の続きや、この他50冊余りの推薦図書を紹介していますので、ぜひ御覧ください。

**学び続ける教員の支援のために新たな一歩。
サテライト研修室「つながルーム」を開設
地理的要因等で研修機会の少ない地域でも、
研修が受けられるようになりました。**



徳島県教育委員会との連携を強化し、県内の地域教育力の向上に寄与します

5月12日(火)、徳島県教育委員会と「連携協力に関する協定書」を締結、連携の一環として「サテライト研修室(つながルーム)」を県南部に位置する阿南市と、県西部に位置する美馬市に開設しました。

右上図のように本学と阿南、美馬の各会場をインターネット回線を利用したテレビ会議システムで繋ぎ勤務地に近い会場で研修を受講したり、三方向間のやり取りによる相談業務も可能となりました。

協定締結とサテライト研修室開所の様子は、三会場同時中継の形で行われ、田中雄三学長、佐野義行徳島県教育委員会教育長、岩浅嘉仁阿南市長、栗栖昭雄美馬市副市長のほか、教育委員会や学校関係者が多数集まりました。

この後、阪根健二鳴門教育大学教授による記念講演が行われ、サテライト研修室で受講した学校教員からは、「勤務している学校の近くで研修を受講できるのは便利であり、積極的に参加していきたい」とのコメントが寄せられました。



協定書に署名し握手する田中学長(左)と佐野教育長(右)

頑張る鳴教大生～卒業を控えた今、思うこと～

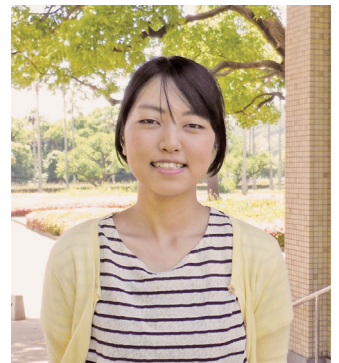
鳴門教育大学で過ごした4年間は本当に充実したものになりました。1学年100名という少人数制だからこそ、同学年だけでなく先輩や後輩、大学院の方々との繋がり、また教職員の方々との交流など本当に恵まれている環境であると思っています。この4年間を私なりに振り返ってみます。

まず、私は学生会とタッチフットボール部に入部しました。学生会では、学年が上がるにつれ主力メンバーとして、タッチフットではOB・OGさんに丁寧に指導していただくという異なる魅力を楽しむことが出来ました。タッチフットボールでは全国大会に出場し、共に練習している仲間の勇姿を目に焼き付けました。このような素晴らしい舞台に立てたということを嬉しく思います。

3年生での主免教育実習。大学で行っている模擬授業とは異なり、実際の中学生を目の前にすると、授業の盛り上がり方も違い、すごく勉強になりました。と同時に、自身の授業力の低さも痛感しました。なかなか授業が上手くいかず、悔し涙を流したこともあります。ちょうどこの時期、私は教職に就こうか悩んでいました。その時、指導教諭の熱い言葉や子どもたちの笑顔で、やっぱり私は先生になりたいと思いました。

教育実習も終わり、いよいよ教員採用試験が近づいてきました。朝から夜まで友達と教員採用試験対策を行いました。3年生後期は、4年生の先輩方が自身の時間を割いて、後輩の面接練習やどのように対策を練っていけば良いか教えて下さいました。休日やお盆期間中も就職支援室では面接や実技試験対策が行われていました。私1人だったら心が折れていたかもしれませんが、共に勉強する仲間がいたからこそ採用試験を乗り越えることが出来ました。就職支援室の先生方、国語コースの先生方、他のコースの先生方が私たち4年生の採用試験に尽力して下さいました。合格を自分のことのように喜んでくださった先生方の姿は今も胸に焼きついています。

協働すること、努力すること、楽しむこと。鳴門教育大学での生活は私に色々なことを教えてくれました。そのことをしっかりと活かして、来年の春から素敵な社会人になりたいです。



学校教育学部
中学校教育専修
国語科教育コース4年
赤木 静香



4年間学んだ仲間たちと

入試関係日程

❖学校教育学部

選抜方法	出願期間	試験日	合格者発表日	入学手続期間
推薦入試Ⅰ型	11月2日(月)～11月6日(金)	11月22日(日)	11月27日(金)	2月16日(火)～2月17日(水)
推薦入試Ⅱ型	12月11日(金)～12月16日(水)	1月26日(火)	2月8日(月)	2月16日(火)～2月17日(水)
前期日程試験	1月25日(月)～2月3日(水)	2月25日(木)～2月26日(金)	3月7日(月)	3月14日(月)～3月15日(火)
後期日程試験	1月25日(月)～2月3日(水)	3月12日(土)	3月22日(火)	3月26日(土)～3月27日(日)

【大学入試センター試験：平成28年1月16日(土)～17日(日)】

❖大学院学校教育研究科

選抜方法	出願期間	試験日	合格者発表日
中期選抜試験	10月28日(水)～11月6日(金)	11月28日(土)	12月11日(金)
後期選抜試験	2月3日(水)～2月10日(水)	3月5日(土)	3月18日(金)



第1回鳴門リレーマラソン in 鳴門教育大学を開催します

平成28年2月7日(日)、第1回鳴門リレーマラソン in 鳴門教育大学を開催します。

このイベントは鳴門教育大学キャンパスを会場及びコースとし大学のキャンパスの雰囲気を感じてもらおうとともに、リレーマラソンという万人向けのランナーズイベントを通じて市民をはじめとする参加者の健康や運動の意識を高めること、また、多数の人が動き集まるスポーツイベント体験を活用し、世代を超えた絆作りによる地域の活性化やまちづくり、さらには新しい観光価値の創造を図っていくことを目的としています。

参加申し込み等詳しくは公式ホームページ (<http://class-match.net/naruto/>) をご覧ください。



これからの教員養成と教員養成大学の在り方について、外部有識者を招いて鼎談を行いました

平成27年10月1日(木)、本学において、『今後の教員養成大学の方向性を探る－機能強化への取組とこれからの課題－』をテーマに、田中雄三学長、村松泰子(前)東京学芸大学学長及び若井彌一(前)上越教育大学学長による鼎談を行いました。

第3期に向けての教員養成と教員養成大学の在り方について語った鼎談内容は本学ウェブページ (<http://www.naruto-u.ac.jp/information/01/024.html>) で公開していますのでぜひご覧ください。



第2回ホームカミングデーを開催します

平成27年11月14日(土)に第2回ホームカミングデーを開催します。

当日は第32回鳴潮祭の期間中。賑やかな雰囲気の中で懐かしの鳴門教育大学の空気に触れてください。多数のOB・OGの皆様の御来場をお待ちしております。



発行 鳴門教育大学経営企画本部企画課
〒772-8502
徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地
電話：088-687-6012
FAX：088-687-6108
URL：<http://www.naruto-u.ac.jp/>